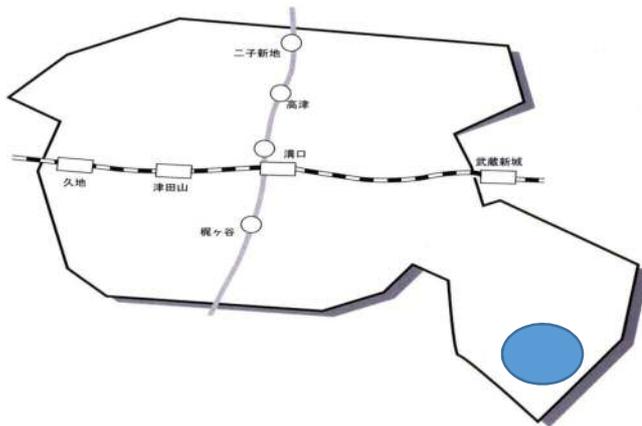


事例5 高齢者ふれあい会食会(蟹ヶ谷・久末地域)

1 町の概要



高津区の南端に位置し、川沿いの低地の他は台地に谷戸が入り込んだ地形になっており、中央部に位置する台地では野菜栽培を行っている。一帯は県や市により宅地開発が行われたが、近年は住民の高齢化が顕著になっている。

2 見守り活動が始まったきっかけ

蟹ヶ谷・久末地域に限らないことだが、地域には介護や介助を必要とする一人暮らしの高齢者や障がいのある方々が生活支援を求めて生活している。そのような方々の閉じこもりを一人でも無くし、誰もが住み慣れた地域で安心して生活していくために、何かできないかと有志で考えるようになった。その一歩として、歩いて行ける範囲の距離で、外に出て会話のできる雰囲気と憩いの場づくりを始めてみることになり、会食会が始まった。

3 活動立ち上げの準備

活動に協力をしてくれる有志の方と打ち合わせを2度行い、全体のプログラムや内容を考えた。また、食事について考えるグループと会食会の中での催しを考えるグループの2つに分かれ、それぞれで打ち合わせを重ねた。食事のグループでは、料理の内容や食材、食器類の用意などを話し合い、催しを考えるグループは、会食会で高齢者が楽しめるような催しの内容を考えた。

4 活動の内容

月に1回、市営蟹ヶ谷住宅の集会所にて10時から12時まで開催している。70歳以上の方を対象としており、毎月約80名の方が参加している。参加者からは500円を参加費として費用負担してもらい、会場費や食材費などにあてている。

食事はボランティアが集まって作っているが、メニューは季節や栄養のバランスを考え、味見をしてから決定している。それぞれの郷土料理を振る舞うこともある。会食会の中での催しは、人形劇や南京玉すだれ、腹話術などを演じてくれる地域のグループを招いている。また、地域で活躍している団体だけでなく、ゴミの分別や防災について行政から職員を招き、話してもらうこともある。

毎月、担当で協力しながら参加登録をしている方々の自宅を訪問して開催の案内を渡し、近況確認をしている。しばらくお会いできない方や参加がない方にはスタッフ間で共有をして気にかけるようにしている。

5 今後の課題

高齢者ふれあい会食会は高齢者だけでなく、障がい者の方も広く参加できるような雰囲気づくりを進めているが、参加を遠慮する方もいるためどなたでも対象の方は参加してお話ができるような場になればと考えている。

まだ始まったばかりだが、スタッフは高齢者が多いため地域の若い世代の方にもボランティアとして入ってもらい活気ある場になることを目指している。



会食会のお知らせ

種別：会食会
実施：高齢者ふれあい会食会

蟹ヶ谷地区でも昔からお集まりをしながら、楽しくお話をしたいと地域のみなさんからの要望が寄せられました。
より、近況確認から蟹ヶ谷地区に思いの地を伴って、「会食会」を開催する事に賛同を寄ることを決まりました。その結果、6月からオープンする事になりました。先着70歳以上です。皆さんに楽しいひとときを過ごしたいと思っております。ぜひご参加ください。

記

開催日	6月28日(水) 午前10時から
場所	市営蟹ヶ谷集会所(4号棟前)
会費	500円(保険代含む)

※ 6月のメニュー：カツカレー、サラダ、デザート、おみやげ付
※ 保険もやりませ。お申し込みしてください。

お問い合わせ

切り取り線

参加申し込み書			
氏名	年齢	性別	住所